

学校・家庭・地域がつながって

○^{たかはし}高橋 ^{ふみこ}富美子 先生（5年1組担任）

本校の音楽科主任として尽力していただいている先生が高橋先生です。

英語の時間に授業を参観しました。職業にかかわる外国語の読み方や発音について、一語ずつ丁寧に指導をされていらっしゃいました。

また、子どもたちの理解を深めるために、自作の教材を提示されるなど、工夫して指導されていました。

クラスの子どもたちには、迷ったり失敗したりしても、自分を見失うことなく、自分に自信をもてるものを見つけて、たくましく生きていってほしいと話されました。

○^{もりた}森田 ^{まなみ}愛望 先生（4年1組担任）

体育科の副主任として、何事にも率先してがんばっているのが森田先生です。

外国語活動の授業を参観したところ、子どもたちが楽しみながら外国語を習得できるように、テンポよく指示を出しながら、ゲームの形で授業を進めていらっしゃいました。子どもたちは、笑顔で活動をしていました。

クラスの子どもたちには、指示を待つのではなく、何をすべきか自分で周りを見ながら気づいて、考えて行動できる人になってほしいと話されました。

○^{よしむら}吉村 ^{みちこ}美智子 先生（学校事務員）

事務室で大量の紙文書を効率よく処理し、印刷業務や細かな各種の業務をしっかりと行っていらっしゃる先生が、吉村先生です。とにかくフットワークが軽く、あっという間に業務を済まされている姿に、感謝すると同時にとても驚いています。

先生の思いを伺いに事務室に行きましたが、開口一番「相知小学校の子どもたちがかわいくて仕方ありません。」と話されました。また、車で出勤時に、子どもが横断できるように道を譲ったときには、相知小の子どもは必ず一礼して謝意を示すことができるので、礼儀正しさが昔から続いているのだな、と感心したということでした。子どもたちには、いろいろなことにチャレンジして、好きなものや得意なことを見つけてほしいと話されました。